

211219 黒石市民サービス施設 WS② A班記録

テーマ①：どこで、どんな場面をつかっていきたいかを考える

<p>【横町・前町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の目的地が欲しい。例えば、ゲームやカラオケが楽しめる機能等 ・市民サービス施設が完成して人が集まると、カフェなどはおのずとできるのではないかと（例：旧ストゼンの利用） 	 <p>飲食・物販 カフェや軽食が楽しめる</p> <p>アミューズメント いろいろな娯楽が楽しめる</p>
<p>【図書館周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び+カフェの組み合わせが欲しい（図書館にカフェがあるとよい） 	 <p>飲食・物販 カフェや軽食が楽しめる</p>
<p>【（仮称）市民サービス施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場や子育て支援機能は必須である。 ・芝生広場があれば、子どもたち同士や親子で楽しめる場になりそう ・学習やコワーキングスペースとカフェがあると居心地が良くなる。少々うるさくても勉強はできる人はおり、図書館の静寂とは異なる場であって良い。 ・地元の野菜の販売とそれを活用した料理や調理ができる機能があると良い。 ・駐車場がないと施設の利用は進まないのではないか。極端に言えば1階のすべてが駐車場でも良いのではないかと。 ・市民サービス施設に大きな駐車場があると、まちなかに人が流れる。 ・駐輪スペースやおもいやり駐車場も十分に確保したい。 ・災害への備えが欲しい。 	 <p>子ども・子育て 子育てに関する各種相談ができる</p> <p>子ども・子育て 子ども（未就学児）が遊べる</p> <p>子ども・子育て 小・中・高の子どもたち同士で楽しめる</p> <p>子ども・子育て 子どもの一時預かりがある</p> <p>交流・コミュニティ 地域の特産品の販売、マルシェが行われる</p> <p>交流・コミュニティ 親子・家族で過ごせる</p> <p>学習・文化活動 気軽に学習、コワーキングができる</p> <p>交通 利用しやすい駐車場がある</p>
<p>【まちなか全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郊外の店舗に人が集まるのは駐車場があるためである。できるだけ多くの駐車場をまちなかで分散させたい ・バーベキューなど、火が使える広場があると、親子で楽しめる場所になる 	 <p>交流・コミュニティ 親子・家族で過ごせる</p> <p>交通 利用しやすい駐車場がある</p>

テーマ②：建物の機能や活動を考える

《ステップ1》施設に欲しい機能やしてみたい活動

<p>【親子の活動】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元食材を使った、親子で料理・調理ができるスペース ・敷地内の花壇などを設け、野菜（ミニトマト等）を収穫する。子どもが土に触れられる
<p>【子ども、子育て支援】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、市内に分散している子育て支援のワンストップサービスが受けられるようにする ・子どもの遊び場：冬でも子供が裸足で遊べる場所 ・子どもが裸足で（靴を脱いで）休める、食事ができるスペース ・親が安心できる設えや機能（安全である、汚れない、危険がないなど）
<p>【交流スペース、広場】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習・コワーキングとカフェがセットで欲しい ・親子や多世代が楽しめるスペースが欲しい ・フリーWi-Fiの設備 ・利用者が楽しくリピーターできる仕組みが欲しい →来場ごとにポイントが付く（あずましポイント） →自宅にはない有料の高級マッサージチェア（主に高齢者向け） →交流スペースのテーブルや椅子が自分で選んだりおけるような仕掛け →座り心地の良いファニチャ（例：ヨギボー）
<p>【アクセスや歩行者の安全性】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車でのアクセスを最大化したい。敷地内にできるだけ多くの駐車場を確保したい ・小学生から高校生のアクセス用駐輪場を確保する ・県道の歩道をもっと拡張できると歩行者の安全性が高まる

《ステップ2》施設のコンセプトや方向性

- ① 親子で学べる場。0歳から生涯利用する施設に。
- ② 通年（冬も含めて）、子どもが安心して遊べる場に。
- ③ 多世代が交流し、子どもや市民や施設利用に参加する。
- ④ エリアに人が流れることも期待し、本施設とまちなかにできる限りの駐車場を確保する。

■北原先生の主なコメント

- ・図書館とは違う学習やコワーキングの提案は良かった（図書館は飲食禁止ではないことに注意）。
- ・まちなかグランピングのように、広場の使い方や外部空間の使い方は良い
- ・子どもが裸足で遊べる場所、親子が安心して、ゆったりと過ごせる空間は大切である
- ・アミューズメントはお金を使うので、次回はお金を使わなくても楽しく過ごせることを考えて欲しい
- ・1階全て駐車場は、3階建てになってしまうこともあり、低層の建物を考えているので、案の中にはない。



211219 黒石市民サービス施設 WS② B 班記録

テーマ①：どこで、どんな場面をつくっていききたいかを考える

<p>【横町・前町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食・カフェと映画・娯楽などは近い方がいい。 ・(市民サービス施設で) 趣味でつくったものを展示販売できるとよい。 	 <p>飲食・娯楽 カフェや軽食が楽しめる</p> <p>飲食・娯楽 買物が楽しめる</p> <p>アミューズメント いろいろな娯楽が楽しめる</p> <p>交通 利用しやすい駐車場がある</p> <p>交流・コミュニティ 手作り品などの展示・販売ができる</p> <p>交流・コミュニティ 地域の特産品の販売、マルシェが行われる</p>
<p>【中町・松の湯交流館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが行われる場所 	 <p>交流・コミュニティ 子どもからお年寄りまで多世代で交流ができる</p>
<p>【図書館周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館で市政や地域の情報発信 ・図書館で企画をして公民館で実施するような連携があるとよい。公民館機能の活用。 	 <p>学習・文化活動 気軽に学習、コワーキングができる</p> <p>交流・コミュニティ 子どもからお年寄りまで多世代で交流ができる</p> <p>情報発信 市民や地域の情報発信ができる</p>
<p>【(仮称) 市民サービス施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習・コワーキングスペースは必要。施設の内容は図書館とターゲット層を変えることが大事。 ・子育て、子供用の図書分室機能。 ・高齢者向けの健康を考える教室、健康づくりに関する図書があるとよい。 ・イベントの時など子ども預かりがあるとよい。 ・焚火をしてのんびりしたい。 ・この施設を拠点に周囲と行き来できるようにすることが大切。 	 <p>子ども・子育て 子育てに関する各種相談ができる</p> <p>学習・文化活動 気軽に学習、コワーキングができる</p> <p>学習・文化活動 趣味や文化的な活動が楽しめる</p> <p>学習・文化活動 気軽に学習、コワーキングができる</p> <p>子ども・子育て 子どもの一時預かりがある</p> <p>その他自由行動 ふらっと立ち寄れる</p> <p>その他自由行動 おしゃべりしながらくつろげる</p> <p>その他自由行動 のんびりできる</p> <p>子ども・子育て 子ども(未就学児)が遊べる</p> <p>情報発信 市民や地域の情報発信ができる</p>
<p>【駅周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス・弘南鉄道のある交通の拠点であるため防災の拠点として考える。 ・人が集まる場所だから映画館などがあるとよい。 	 <p>防災 災害への備えがあり、避難所などに使える</p> <p>アミューズメント いろいろな娯楽が楽しめる</p>
<p>【市役所周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災の拠点 	 <p>防災 災害への備えがあり、避難所などに使える</p>
<p>【まちなか全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかで分散して行われているとよい(交流・イベント)。 ・小さい施設が分散してあるとよい。 ・勉強する場所、友達の家と行き来しながら楽しめる場。 ・広場でボール遊びや3 on 3ができるとよい。 	 <p>交流・コミュニティ 各種団体の交流・イベントが行われる</p> <p>交流・コミュニティ 親子・家族で過ごせる</p> <p>子ども・子育て 小・中・高の子どもたち同士で楽しめる</p>

テーマ②：建物の機能や活動を考える

《ステップ1》施設に欲しい機能やしてみたい活動

<p>【1階ロビー、多目的スペース】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に使える、使いやすい場所 ・グループで利用できる学習・コワーキングスペース
<p>【1階多目的スペースと広場】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キッチンカーが入り出りできるようにする
<p>【1階広場】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・焚火・焼き芋 ・スポーツ、3 on 3 ・融雪装置のある広場、ある程度雪を残して雪だるまなど遊べるようにする。 ・ちびっこボルダリングなど、他にはない施設など、特徴的な広場があるとよい。
<p>【1階子ども遊び広場・遊び庭】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内と屋外を行き来できる方がいい。 ・子ども預かりや相談など一緒があるとよい。 ・子ども広場では冬は雪遊びができるとよい。
<p>【横町側】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人の行き来や賑わいなどのきっかけになるような施設、店舗・飲食など
<p>【2階テラス】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子やテーブルがあって、カフェを楽しめるとよい。 ・広いテラスでバスケットをするのも面白いのではないかな。バスケットゴールがあるだけでもよい。
<p>【駐輪場】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車置場が欲しい。自転車を利用する小中高生や高齢者のため。
<p>【子どもの遊び場】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児とそれ以上の子どもたちの遊び場を分けることが大事。

《ステップ2》施設のコネクトや方向性

- 『交流のきっかけが生まれる場』と『(横町側は)人が集まるきっかけづくり』
- ⇒子育てからの多世代交流
- ⇒横町など周囲の店に活気がわくように
- この施設は誰のためか⇒中高生のため、子育てのため、高齢者のため
- 多世代交流がどうやってできるか。⇒小さい子供とお年寄りがからむきっかけ。例えば将棋など。
- 人が集まり交流が生まれるためのコンテンツが必要⇒他にない楽しみ、バスケットやボルダリング、焚火など

■北原先生の主なコメント

- ・ここから町にでていく(発信していく)、でかけていく、という考えは大事なこと。
- ・避難所などはふらっと来れる場所であること。一番先に行こうと思える場所であることが大事。
- ・図書館とのすみわけ、連動しながら上手にやっていくことは必要。⇒本の返却、子育てや高齢者向けの図書等
- ・屋外空間・アウトドアの楽しみの意見が出たことも貴重なこと。スペースが狭い所でもできる活動が意見として出たことも面白い。
- ・高齢者と若い人の空間であること。例えば将棋やビリヤードなど高齢者と若い人で勝負する場面、お互いに楽しむ場面など。



211219 黒石市民サービス施設 WS② C 班記録

テーマ①：どこで、どんな場面をつくっていききたいかを考える

<p>【駅周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行者の方が地元の黒石ならではの土産を買ったりできる場 電車を待つ人が気軽に寄って過ごせる場 	 <p>飲食・物販 買物が楽しめる</p> <p>その他自由行動 おしゃべりしながらくつろげる</p>
<p>【横町・前町】</p> <ul style="list-style-type: none"> カプセルホテル感覚で気軽に利用できる宿泊施設（ビジネスや高価な宿ではなく） ちゃんとしたお土産屋さん+角打ち（日本酒が飲める場） 	 <p>飲食・物販 買物が楽しめる</p> <p>カフェや軽食が楽しめる</p>
<p>【中町・松の湯交流館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生が自転車で遊びに行ける場になっている（Wi-FiもあるのでDSを持っていく）ので、おこずかいでも飲食できるようなお店があると嬉しい（コッペパン屋さんなど） 	 <p>飲食・物販 カフェや軽食が楽しめる</p>
<p>【図書館周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習・自習スペース カフェやちょっとした飲食 本・学習+カフェ（気軽に休憩できる） 	 <p>飲食・物販 カフェや軽食が楽しめる</p>
<p>【市役所周辺、(仮称)市民サービス施設含む】</p> <ul style="list-style-type: none"> 天気は左右されない広場、大きめの屋根 →中途半端な大きさではなく、イベントが雨天決行できるくらいの規模が望ましい →ねぶたが展示できるくらいの高さ（虹の湖公園の野外ライブ場のような） ・自由参加のよさが開催できるような広場 ・温泉、サウナ、足湯（黒石は、どこを掘っても温泉が出るらしい、親子のふれあいになるなど活用シーンに広がりがある） 	 <p>情報発信 市民や地域の情報発信ができる</p> <p>交通 利用しやすい駐車場がある</p>
<p>【(仮称)市民サービス施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉関係の課が入るのであれば、子育てに関する各種相談、一時預かりがあると良い（手続きの間などに利用できると良い） 子ども関係はまとまっていると良いので未就学児の遊び場、小学校低学年の子どもが過ごせる場（未就学児で区切ると、兄弟が小学生になった時に利用しにくい）もあると良い ・かぐじ広場は、親子で遊べる場になっているが、雪の時でも遊べる公園があると良い 	 <p>子ども・子育て 子育てに関する各種相談ができる</p> <p>子ども・子育て 子ども（未就学児）が遊べる</p> <p>子ども・子育て 子どもの一時預かりがある</p> <p>交流・コミュニティ 親子・家族で過ごせる</p>
<p>【まちなか全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒石ならではのもの（特産品や伝統産業、ものづくり）のできたイベントが色々な場所で開催されていると良い ・公園で天気の良い日にピクニックしたい 	 <p>交流・コミュニティ 各種団体の交流・イベントが行われる</p> <p>交流・コミュニティ 地域の特産品の販売、マルシェが行われる</p> <p>その他自由行動 のんびりできる</p>

テーマ②：建物の機能や活動を考える

《ステップ1》施設に欲しい機能やしてみたい活動

<p>【子ども、子育て支援】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の福祉、子育て支援機能+未就学児や小学校低学年の子どもたちの遊び場、子育て支援 ・子どもたちが過ごす場と合わせて、習い事（英会話など）ができる場があると良いのではないかと
<p>【バリアフリー、みんなが安心安全に過ごせる場所】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー、子育て世代や高齢者など、みんなが使いやすく安心な場所にしたい →階段だけではなくエスカレーターもほしい →個室のトイレではなく、多目的トイレを増やしてほしい →病院のような何かあった際の救護場所があると安心して利用できる
<p>【建物のいろんな場所で気軽に過ごせるように】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Free Wi-Fiは全体に必要！（タブレット、スマートフォンが使えるように） ・建物のいろんな場所で座って過ごせるようにしたい →椅子とテーブルのセットを置けるだけ置いてほしい（勉強や休憩などなんでも使える） →1つ1つは小さくても良いが、いろんな場所に気軽に使える場がほしい
<p>【コワーキング、作業場所、職業支援】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職業支援、作業部屋（映像・映画が制作できる機器、パソコンやWeb機器のレンタル） →映像が制作できる場所があれば、同じ場所でちょっとした上映会も開催できるのではないかと ・工房やパソコンがある作業場所 ・コワーキングできる場所
<p>【屋内外の広場、屋外スペース】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天候に左右されない高さのある広場 ・1階のホールにねぶたを展示する（広いホールで子育て支援の場に隣接していると、小さい時から地域の祭りに親しむことができる） ・かぐじスクエアのような場所でライブイベントをしてみたい ・子ども遊び庭に遊具を設けて公園のように利用できる場にする ・子ども遊び庭のような場所に足湯コーナーを設けて、冬は融雪に使う ・イベントホールのような場所、冬はミニスケート場など ・建物の四方に緑が見えるようにしたい
<p>【飲食やカフェ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度滞在時間が長くなると、ちょっとした飲食はほしい（ワゴンのような軽めのものでOK） ・お菓子や飲み物、軽食が安く買えたり、地域のモノが売っている売店
<p>【その他】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリー、展示スペース：映画館のように、ちょっとした上映会も開催してみたい ・会議室など：壁全体をホワイトボードにすると便利になりそう ・屋上：屋上にカフェや足湯などリラクゼーションして過ごせる場をつくる

《ステップ2》施設のコンセプトや方向性

- 快適、気軽に行ける、過ごしやすい、“あずまい場”にしたい
- まちなかに足りないことができる場にしたい（施設周辺の機能と合わせて、まちなかで全てが体験できるようにしたい）
- 黒石の陽だまりのような場 ○みんなが集まるかぐじスクエア

■北原先生の主なコメント

- ・カプセルホテルというイメージとは少し違うと思うが、気軽に利用できる宿はとても大事。
- ・今もお土産屋さんやお店はあるが、“ちゃんとした”お土産屋さんというのも、非常に大事であると感じた。
- ・天気に左右されない広場のように外部空間への提案が多く出ていることはとても良い。
- ・建物だけでなく外部空間も重要な場所である。“こみせ”や“かぐじ”で実践してきたことを引き継ぎながら内部だけではなく、外部も楽しめる空間、内部なのか外部なのか曖昧な空間のあり方を考えられると良い。



211219 黒石市民サービス施設 WS② D班記録

テーマ①：どこで、どんな場面をつくっていききたいかを考える

<p>【駅周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今は高校生が親に迎えに来てもらったり、友達と集合したりする場所 ・観光客の玄関口としての情報発信が必要 ・特産品の販売やマルシェが行われる場所 	  <p>地域の特産品の販売、マルシェが行われる</p> <p>市民や地域の情報発信ができる</p>
<p>【横町・前町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗をまちなかに点在させ、まちを回遊できると良い 	
<p>【中町・松の湯交流館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松の湯交流館は、観光客をはじめ、幅広い人々が集まる場所なので、交流できる場所 ・人が集まる場所なので、いろいろな娯楽が楽しめるアミューズメントもあると良い 	  <p>子どもからお年寄りまで多世代で交流ができる</p> <p>いろいろな娯楽が楽しめる</p>
<p>【図書館周辺】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が集中して勉強したり、仕事ができたりする場所になると良い ・趣味活動や展示もできると良い ・勉強や仕事で調べごとをするためには、Wifiが必須 ・市民や学生のための情報発信が必要 ・友達同士でおしゃべりしながらくつろげる場所があると良い 	    <p>気軽に学習、コワーキングができる</p> <p>趣味や文化的な活動が楽しめる</p> <p>手作り品などの展示・販売ができる</p> <p>市民や地域の情報発信ができる</p> <p>その他自由行動</p> <p>おしゃべりしながらくつろげる</p>
<p>【市役所周辺、(仮称)市民サービス施設含む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部は市役所になるため、防災拠点の機能は置かれるだろう ・市役所に来たついでで子育てに関する相談ができると良い 	  <p>子育てに関する各種相談ができる</p> <p>災害への備えがあり、避難所などに使える</p>
<p>【(仮称)市民サービス施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する機能は集約する ・子育て世代のための避難場所機能 ・のんびりできたり気軽に立ち寄れる場所 ・公園では利用の制限が厳しいので使いやすい・借りやすい場所としてほしい ・通りに活動が見えるレンタルキッチン等のスペースとして活用できると良い ・多世代のコミュニケーションが生まれ、まち全体に波及してほしい 	    <p>子育てに関する各種相談ができる</p> <p>子どもの一時預かりがある</p> <p>小・中・高の子どもたち同士で楽しめる</p> <p>子ども(未就学児)が遊べる</p> <p>交流・コミュニティ</p> <p>防災</p> <p>その他自由行動</p> <p>その他自由行動</p> <p>親子・家族で過ごせる</p> <p>災害への備えがあり、避難所などに使える</p> <p>のんびりできる</p> <p>からっと立ち寄れる</p>
<p>【まちなか全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場(市役所や御幸公園)から施設やまち全体にどうつなげるかが重要 ・店舗やアミューズメントは様々な場所に点在し、回遊しながら楽しめるまち ・利用の制限がなく、イベント等に利用できる場所があると良い。 ・場所ごとにあった内容の情報提供 	    <p>子ども一時預かりがある</p> <p>各種団体の交流・イベントが行われる</p> <p>利用しやすい駐車場がある</p> <p>災害への備えがあり、避難所などに使える</p> <p>飲食・娯楽</p> <p>アミューズメント</p> <p>買物が楽しめる</p> <p>カフェや軽食が楽しめる</p> <p>いろいろな娯楽が楽しめる</p>

テーマ②：建物の機能や活動を考える

《ステップ1》施設に欲しい機能やしてみたい活動

<p>【全体】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が放課後に気軽に立ち寄れるような飲食ができる場所があると良い。 →お湯が使えるなどのサービスがあると良い。 ・立ち寄ったり、学生が迎えを待っているときに、友達や子どもへのプレゼント(おもちゃ、文具、雑貨等)を探せる店舗があると良いのではないかな。 ・無料で立ち読みができる場所が欲しい。 ・イベントスペースは借りやすい、使いやすい場所であってほしい。 →1階の交流ラウンジを利用すると考えると、イベントの内容によってはイスやテーブルをしまえる倉庫があり、広々自由に活用できるなどの工夫が必要。
<p>【沿道・窓際】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外から見える待ち合わせ、学生の迎え待ちができる待合空間やくつろぐ飲食ができた空間があると良い。 ・学生の迎えのためには県道側から一般車が出入りできると良いのではないかな。
<p>【飲食スペース】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩木山への眺めを確保できるのであれば、そこを岩木山が見えるレストラン等で市民が利用できる場所にとできると良い。 →県道側の正面がパチンコ屋なので、本当に岩木山が見えるのかは検証が必要だと思う。 どの場所から岩木山が見えるのか知りたい。
<p>【屋上】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勾配屋根の案になっているが、屋上もフリースペースとして利用できると良いのではないかな。眺めを活かせ、自由に使える場所があると良い。
<p>【隣接地】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在駐車場となっている敷地は、まちなかや施設の駐車スペースとしても有効活用できると良い。 →市職員の駐車スペースをどうするか、市役所敷地の駐車場との役割分担をどうするかの整理は必要。 →市民サービス施設と隣接地の駐車場をどのようにつなぐかは課題。

《ステップ2》施設のコンセプトや方向性

- ①交流が生まれる場所
- ②子育て世代が安心して使える場所
- ③新しい世代が立ち寄れる場所

■北原先生の主なコメント

- ・公共施設は敷居が高い場所なので、ふらっと寄れる場所であることは重要。
- ・「新しい世代」「交流」というキーワードもあったが、高齢者はまちなかに集まるコネクションがあるのに対して、若い世代はコネクションがあまりないので重要なことだろう。待ち合わせの場として名所になると良い。
- ・飲食スペースを固めるのではなく、分散させてまちを歩いてもらうことも重要な考え方である。
- ・子育てに関しては、課の構成に関わらず、ワンストップで何でも相談できる場所であることが重要。
- ・岩木山が見えるレストランについては、どこから見えるのかを検討してもらいたい。屋上スペースは安全面の課題はあるが、外の空間をつくれると良い。

